



## ブロックチェーンでビジネス信用データを確保

### 問題提起

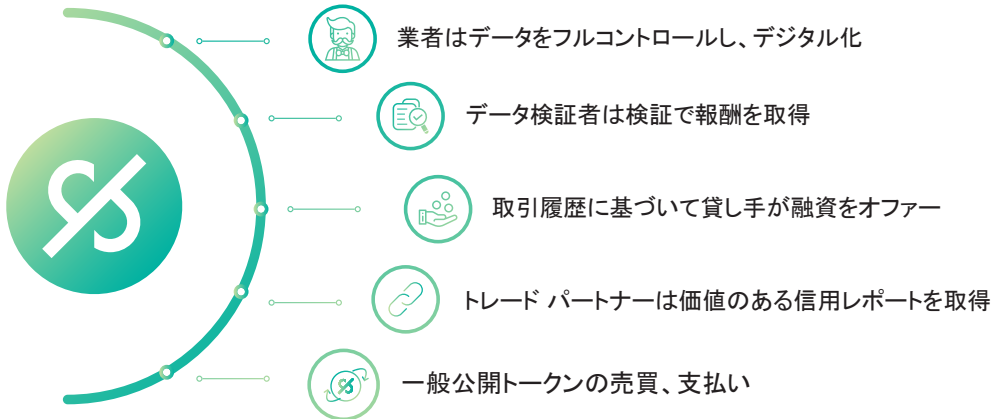
- ・新しい雇用の10分の9と、世界のGDP成長率の80%以上に貢献しています。
- ・しかし、中小企業の40%はクレジットへのアクセスが不足していて、年間5兆2000億ドル以上の資金調達ギャップがあります。
- ・このギャップは、信頼性のあるデータの欠乏による信用リスクの評価の難しさ、提供可能担保と、融資の実現やサービスコストの高さに起因します。
- ・デジタル記録が不足しています。特に金融情報と新興諸国は先進国の市場平均と比較してPOS端末装置の数が半分以下の数です。(6 vs 15+ 1,000人当たり)
- ・事業の信用データをデジタル化し、統合し、更新するシステムが欠落しているのです。

### ソリューション

- ・ SmartPesa Credibleは、ブロックチェーンでビジネス信用データの確保を提供する新しいソリューションです。
- ・ データソースの完全プライバシーの確保のため、すべてのデータは暗号化されます。
- ・ 業者は自らのデータを所有し、その販売と使用をすることで直接、利益を得ます。独自のデータの品質とボリュームを継続的に高めるられ、インセンティブがあります。
- ・ 業者の認証と第三者によるデータ作成と検証を提供します。
- ・ 信用調査、金融機関、取引先などのデータ消費者に対しアクセス制御ができます。トークンの取引に、データのフィルター処理、検索および取得が可能です。
- ・ 業者の融資の担保としてトークンの証券化を促進します。
- ・ Credit Engineは引受業務決断のためにすべての業者の信用度を算出します。
- ・ 中小企業、銀行、MFIs、ピアツーピアなどの代替金融機関にローン市場を提供します。

### トークン モデル

- ・ 全ての信用取引は、SmartPesa Credible Tokens (PESA)で行われます。
- ・ 業者は、自らのデータにアクセスを受ける場合、第三者からトークンを受け取る。
- ・ トークンは、融資の担保として受け入れられます。
- ・ 認証の際の検証者や、データのアップロードの際のクリエイターに、業者はトークンを支払います。
- ・ 投資家は、最も近い業者でSmartPesa CryptoATMを使い、トークンを売買できます。



### SMARTPESAの特徴

- ・ 支払いの専門家:五つの新興市場で2014年から8,000+ の業者と取引しています。
- ・ コンプライアンス対応:すべての主要な国際および国内の支払いと銀行取引基準の認証を取得しました。
- ・ 強力な市場でのプレゼンス:SmartPesa が活動する国では融資不足事態は終わっています。年商6,000億ドル。

### リーダーシップ・アドバイザー チーム



バリー・レヴェット  
共同創設者・CEO



キャット・ウィリアムズ  
マーケティング主任



トゥーステン・ノイマン  
共同創業者・CTO



マッテオ・チアンポ  
CGAP コンサルタント



ヴィル・オハマン  
クリプトファンド・マネージャー

弊社のCredibleの目的  
5兆2,000億ドルの中小企業の資金調達ギャップを解決するために、業者データの価値に光を与えること

弊社の使命  
新興市場での事業繁栄を支援すること

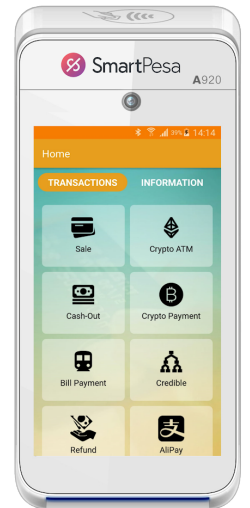
### 弊社の既存商品

**CryptoATM**  
主要な仮想通貨すべてを売買

**CryptoPay**  
仮想通貨で商品を購入

**AgencyBanking**  
中小企業の事業をミニ・バンク支店に転換

**SmartPay**  
フィアット通貨でのカード・モバイル決済



「普通の人々が繁栄する役に立たないとすれば、成長とは一体何なのか?」

ウィニー・ビヤンマ  
オックスファム・インターナショナル